

ウツディ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



CLTの今を、「Hokkaido CLT Pavilion 見学会」で知りました

ウッドエイジ

木材の研究と普及
第68巻・通巻796号

目次

CLTの今を、「Hokkaido CLT Pavilion 見学会」で知りました…	1
「旭川家具」の差別化と道産材活用への回帰……………	5

※生産者と消費者の要望に応える道産タモギタケ新品種 「えその霞晴れ33号」の開発……………	9
※外国産樹種並みの高い強度の集成材を道産カラマツで…	12
※Q&A先月の技術相談から 〔道産建築用材の自給率(2015年度における推計結果)〕…	15
※行政の窓 〔スマート林業の推進について〕……………	16
※林産試ニュース……………	17

ウッドエイジ(木材の研究と普及)2019年総目次……………	18
-------------------------------	----

※：林産試日より2019年12月号からの転載
(地独)北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 承諾



阿寒湖アイヌシアター「イコロ」 釧路市

阿寒湖アイヌシアター「イコロ」は、阿寒摩周国立公園の阿寒湖温泉にある阿寒湖アイヌコタン内に建てられたアイヌ文化専用の劇場です。イコロでは、アイヌ古式舞踊やイオマンテの火まつりなどのアイヌ伝統芸能を見ることができます。

表紙の写真は、様々な木彫が設置されているイコロのエントランスです。それらに刻まれている形の一つ一つが阿寒に住むアイヌ人の生活と深い関わりのある神の象徴（ヒグマ、クジラ、フクロウなど）になっています。